

# 海風街風



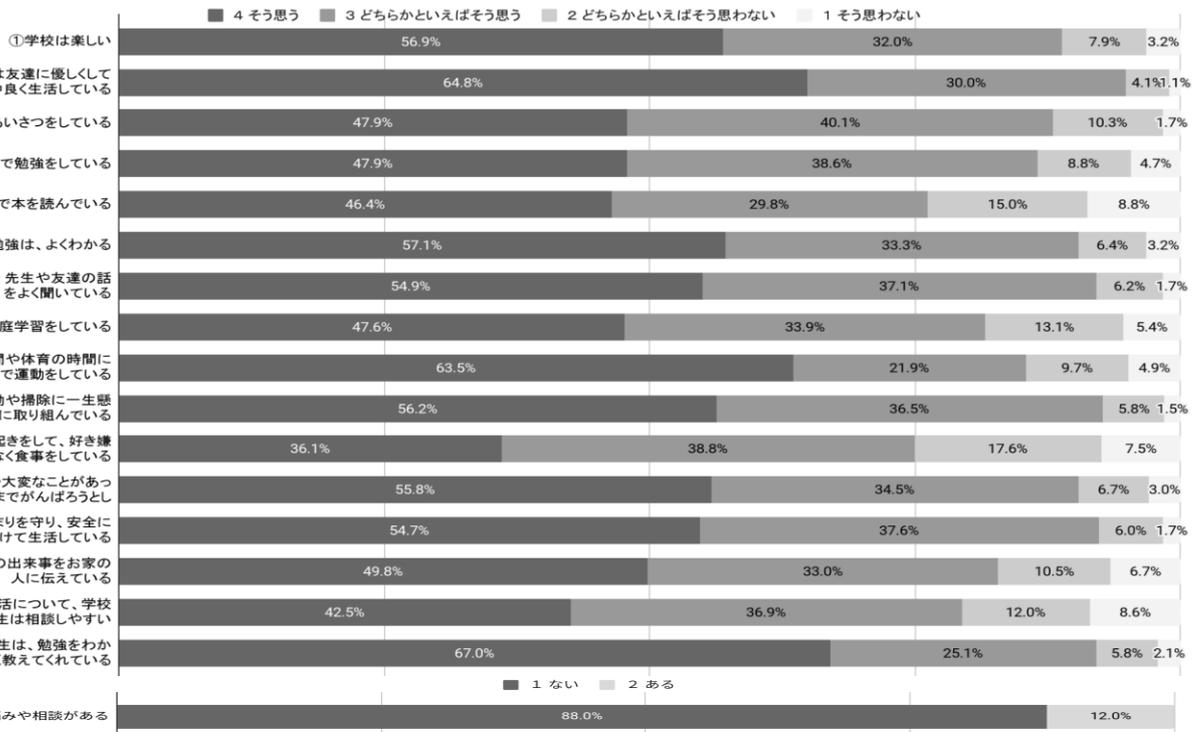
## 令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

児童、保護者、教職員のそれぞれに「学校評価アンケート」を実施しました。児童はギガタブ、保護者と教職員はすぐーのアンケート機能を使用して回答しました。ご協力ありがとうございました。

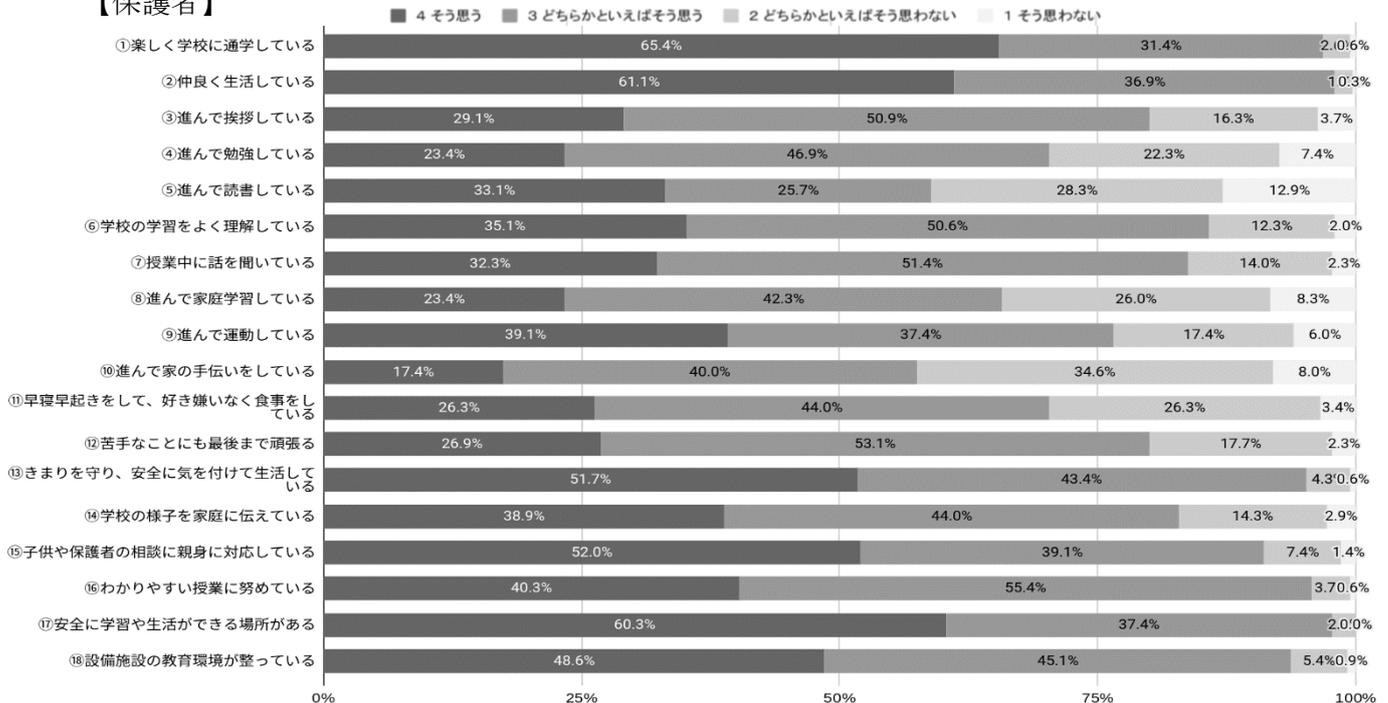
児童と保護者のアンケート結果についてお知らせいたします。貴重なご意見を基に検討を重ね、今後の教育活動に活かしてまいります。

回答数：児童466名 保護者350名

### 【児童】



### 【保護者】



## 学校評価アンケート（12月実施）の考察

### 成果

児童の回答は、どの項目も「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な回答の割合が8割前後となっており、いずれも高いことがわかります。中でも、「学校では友達に優しくして仲良く生活している。」が最も高く、「授業中は、先生や友達の話をよく聞いている。」「学校の先生は、勉強をわかりやすく教えてくれている。」といった項目も高いことから、充実した学校生活を送ることができていることがうかがえます。

また、「係の活動や掃除に一生懸命取り組んでいる。」「学校のきまりを守り、安全に気を付けて生活している。」の項目も肯定的な回答の割合が9割を超えており、勤労奉仕や、公共心・公德心の高まりが見られます。しかし、教職員の回答を見ると、どちらも8割に満たず、上を目指してまだまだ努力してほしいという思いが感じられます。

保護者と教職員の肯定的な回答の割合が高い項目は、概ね同様でした。今後も更なる向上のため、情報を共有しご理解とご協力をいただきながら、安全で安心できる学校づくりを目指していきます。

### 課題

児童、保護者共に肯定的な回答の割合が低い項目は、「進んで本を読んでいる。」だということがわかります。しかし、教職員は、8割以上が肯定的な回答となっており、ギガタブにとって代わることなく本をよく読んでいる印象があるようです。「まだまだ読みたい。」「もっと読んでほしい。」という児童や保護者の思いを受け止め、引き続き、読書の機会の確保や環境整備を進めていきます。

児童の回答の中で肯定的な回答の割合が最も低い項目は、「早寝早起き・好き嫌い」でした。保健だよりや給食だより、保健の授業や家庭科の授業等とも関連させ、実感を伴った理解ができるようにし、生きてはたらく力となるよう、家庭との連携を高めていく工夫を重ねていきます。

教職員の回答の中で肯定的な回答の割合が最も低い項目は、「挨拶」次が「粘り強さ」でした。どちらも、児童の自己評価は高いので、頑張りやを認めつつ、委員会活動等の自発的な活動を促しながら達成感を味わえる取組を計画するようしていきます。

### 自由記述より

「 」内：いただいたご意見ご要望等 ⇒：学校としての回答

「トイレの清掃に気を配って欲しい。」「教室のカーペットが清潔なのか心配。」など

⇒トイレについては、次年度、和式から様式への改修工事が行われる予定です。

⇒カーペットについては、5年に1度、業者による清掃を行っています。また、劣化の激しいものについては、職員による部分的な張替えを行っています。予算の関係もあるため即対応は難しいですが、引き続き、学校からだけでなく保護者からの要望もあることを強く市に伝えていきます。

また、今年度の「はるかぜプロジェクト」で、各学年1台ずつ掃除機を購入していただきました。ありがとうございます。清潔に保てるように努力してまいります。

「クラスごとに偏りのない学習指導を行ってほしい。」など

⇒学習指導については、校内で実施している研修以外にも、担任それぞれが夏休みに教育センターにおける研修を受講したり、市内の公開研究会に参加したりし、指導力の向上を目指し日々努力しているところです。若年層は、フレッシュ研修を行い、職員間で学び合っています。

授業でも家庭学習（宿題）でも、児童自身が自ら課題をもち、試行錯誤を繰り返す中で能力を高めていけるよう、引き続き、教材や学習過程を工夫していきます。

「学校へ足を運ぶ機会がもっと増えるとありがたい。」など

⇒行事や教育課程については、1～2月中に教育課程検討委員会を設け、次年度に向けて検討を重ねています。いただいたご意見やご要望を踏まえ、よりよい学校経営に生かしていきます。

学校や教職員に対して、多くの感謝のお言葉をいただきありがとうございました。「リフレッシュなども含めて健康に気を付けて、毎日の授業や子供達との時間を取って…」や、「教職員本来の業務が遂行できる環境作りをしっかりと実行して欲しい…」といった言葉もいただいています。日々、適切かつ迅速に職員一丸となって対応することで、本来の業務が遂行できる環境づくりに、引き続き取り組んでまいります。

いただいたご意見やご要望に対しては、一つ一つ十分に検討し、学校内はもちろん、教育委員会や専門機関等にも相談や要望を伝え、よりよい学校経営を行ってまいります。中には、保護者の皆様のご理解とご協力なくしては、よりよくできないものも多くありますので、今後も、ご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。